越後日光
開山堂

幕末の巨匠、雲蝶の世界が今ここに蘇る―。

左写真は開山堂：屋根は茅葺き二重層、上部は入母屋造り、正面は唐破風向拝を有し、雲蝶の彫刻が施されています。

越後三山の麓、雪と稲穂の里、
魚沼の禅寺に旧き匠が遺した
素晴らしい彫刻があるのです。

拝観のご案内

- **受付時間**：3月～11月 9:00～15:30（拝観終了16:00）
  冬期 12月～2月 10:00～15:00（拝観終了15:30）
  ※冬期間平日は要予約
- **定休日無**：臨時休業はホームページ新着情報に記載
- **拝 観 料**：大人５００円

交通のご案内

- **上越新幹線**：浦佐駅下車 タクシーで約10分
- **ＪＲ上越線**：〈東京方面からは〉浦佐駅下車 タクシーで約10分
  〈新潟方面からは〉小出駅下車 タクシーで約15分
- **お車の場合**：関越自動車道・大和スマートインターから約10分
  ・小出インターから約10分

越後日光開山堂

開山堂の向拝及び堂内には、幕末の名匠石川雲蝶の終生の大作ともいえる、素晴らしい彫刻、絵画、漆喰細工の数々が施されています。西福寺の開山堂は、その雲蝶の作品群が日光東照宮にも劣らない素晴らしいものであることから、またの名を越後日光開山堂と呼ばれるようになりました。

これらの彫刻は開祖道元禅師を題材にしたものが多く、開山堂をお参りし、彫刻等を観ていると、高僧道元様がすぐ傍らで語りかけてくださるような清々しさを感じます。

西福寺と開山堂

（曹洞宗）赤城山西福寺は、室町時代後期一五三四年に開山芳室祖春大和尚によって開かれました。そして、その開山様と曹洞宗の開祖道元禅師様をおまつりする西福寺の開山堂は、江戸幕末一八五七年に、当山二十三世蟠谷大龍和尚によってたてられました。

法堂（はっとう）脇の襖絵「孔雀遊戯之図（くじゃくゆうぎのず）」

欄間透かし彫り「道元禅師と白山大権現」

SEKIJYOSAN SAIFUKUJI

赤城山 西福寺

石川雲蝶作品群　新潟県文化財

〒946-0033　新潟県魚沼市大浦174番地
TEL.025-792-3032　FAX.025-792-8753
ホームページ　西福寺 開山堂　検索